

学校だより

にしとべの丘

Nishi-Tobe no Oka

横浜市立西中学校

2021(令和3)年

12月24日



2学年 自然教室

〈2学年主任〉

今回の自然教室のスローガンは「最大の平輪(へいわ)〜決まりを守って自然に親しもう〜です。本来は昨年の6月に計画していた行事をあきらめず、3度の延期をした自然教室でしたが11月26日(金)、27日(土)に無事に行くことができました。天候は2日間とも快晴で、様々な場面で自然を感じることができました。

2年がかりで計画から実行に携わった実行委員会の12名の生徒たちは、本当

に素晴らしい活動をしました。学年レクを中心に、様々な場面で中心となりました。そして、実行委員の気持ちにこたえるように、どの活動にも真剣に取り組む学年の仲間たちも素晴らしかったです。

メインの活動であるオリエンテーリングは、スマホに慣れた生徒たちにとっては始め戸惑いもありましたが、地図とコンパスと班のメンバーとの協力(チームワーク)で、すべての班が無事にゴールしました。

2日目は、まかいの牧場でアイスクリーム作りと牧場体験をしました。アイスクリーム作りは全員が同じ作業をしたのに、味や硬さが少しずつ違ってました。牧場体験では実際に動物の世話をし、また、飼育員さんからの動物の命に係わる話を真剣に聞き、心で感じる姿はとても印象的でした。

学年レクは何と2回も実行！レクⅠは実行委員が中心となり、体育館で…①じゃんけん列車 ②しっぽ取り ③綱引き ④気配斬り ⑤大縄跳び。準備と運営に携わった実行委員の皆さんのおかげで、学年全員が本当に真剣に、そして楽しそうに取り組んでいました。

生活委員が中心となったレクⅡは①山梨〇×クイズ

ズ ②私は誰でしょう？ ③先生ジェスチャークイズ

④先生イメージランキング ⑤一致(いち)ゲーム

は、校長先生をはじめ、先生たちも一緒に大盛り上がりでした。

一緒に食べた食事、一緒に過ごした部屋、一緒に過ごした時間…仲間と「一緒に」多くのことを経験する



ことができた自然教室。生徒は何かを感じ、何かを考え、何か必ず成長したと思います。この「何か」は一人ひとり違っていいのだと感じています。当日はもちろんですが、この日を迎えるまでの時間に生徒たちはたくさん悩み、考えました。そして、笑顔の場をたくさん目にしました。

生徒たちは『目に見えない大事なものを学んだ』と思っています。友情、絆、団結・・・生徒たちの姿を見て、本当に、本当に、素敵な生徒たち(学年)だと強く感じる2日間でした。



自然教室で印象に残っていることは何ですか？ —生徒の振り返りより—

- オリエンテーリングで、班のみんなと協力してチェックポイントやゴールにたどり着けたことです。
- 牧場での飼育員さんのお話で「ここにいる動物たちの役割は全て決まってしまう」という話を聞いて、命の大切さを感じると同時に自分はすごく自由に生活できているし、とても恵まれているのだなと思いました。
- 班のみんなでいい写真を撮るために必死になったことです！フォトコンテストのために、どの角度で撮ればいいのかなどを考えることなどで笑いが生まれたりして、とても思い出に残っています。
- 学年レクが印象に残りました。レクⅠではそれぞれのクラスで作戦を立ててやることにより絆が深まり、レクⅡでは多くのクイズの内容がとても楽しくて1日に2つのレクがあるなんて最高でした。
- 星空の綺麗さ、スマホ使わない山の中、動物と触れ合う時間～本当に自然を満喫した2日間でした！

ぶんかさいさくひんでんじ 文化祭作品展示

〈文化祭実行委員会〉

12月1日～7日の7日間、1階ホールにて、文化祭作品展示を行いました。朝の西中タイムでは、学年ごとに作品鑑賞の時間をとりました。授業や部活動で制作した作品をお互いに見合っ、て、「この作品いいね」や「上手だね」等それぞれが話をする姿が見られました。

10月の予定を延期し、12月の三者面談期間に展示したことで、たくさんの保護者の方にも作品を御覧頂くことができました。





12月1日（水）～3日（金）の3日間、生徒会本部を中心（ちゆうしん）にユニセフ募金（ぼきん）の活動（かつどう）を行いました。今回は2年（ねん）ぶりの実施（じっし）で、1・2年生（ねんせい）にとっては初めての活動（かつどう）となりました。そのようなこと（こと）もあってボランティア（ぼんたにや）がなかなか集（あつ）まらず、始め（はじ）の計画（けいかく）よりも放課後（ほうかご）の活動場所（かつどうばしょ）が少し減（へ）りましたが、西中生（にしちゆうせい）や地域（ちいき）の方々（かたがた）の多く（おほ）の協力（きょうりょく）があり、「56,878円（えん）の募金（ぼきん）」が集（あつ）まりました。

集（あつ）まったお金（かね）には、世界（せかい）の子ども（こ）たちの生活（せいふく）が少し（すこ）でも豊（ゆた）かになれば（なれば）という西中生（にしちゆうせい）の温（あたた）かな思い（おも）と、生徒（せいと）の活動（かつどう）を

見守（みまも）り支（さ）えてくれる地域（ちいき）の方々（かたがた）の優（やさ）しさが詰（つ）まっています。

街頭（がいとう）の募金（ぼきん）活動（かつどう）では「がんばってね」など言葉（ことば）を添（そ）えて募金（ぼきん）をして（し）てくださる方（かた）が多く（おほ）、ボランティア（ぼんたにや）に参加（さんか）した生徒（せいと）からは「みなさん（みなさん）本当に（ほんとう）優（やさ）しかったです。気持ち（きもち）が温（あたた）かくなりました」という声（こゑ）も聞（き）かれました。生徒（せいと）が主（しゆ）体（たい）となり地域（ちいき）との結（むす）びつき（つき）が感（かん）じられるこ（こ）のような活動（かつどう）が、今（いま）後も引（ひ）き続（つ）き行（おこな）われていくこと（こと）を願（ねが）います。

食育（しょくいく）コラム「食（しょく）で学（まな）ぶ 食（しょく）を学（まな）ぶ」

師走（しわす）になりました。年中行事（ねんじゅうぎょうじ）で最も（もっと）忙（いそ）しくなる時期（じき）です。暮（あひ）れのご挨拶（あいさつ）、クリスマス（クリスマス）のイベント（イベント）、そして年末年始（ねんまつねんし）を迎（むか）える準備（じゆんび）で落（お）ち着（ち）かない日々（ひび）ではないでしょうか。それ（それ）に加（く）え、受験生（じゆけんせい）を抱（かか）えるご家庭（かてい）では、緊張感（きんちやうかん）をほぐそうとあれ（あれ）やこれ（これ）やと思（し）案（あん）されていること（こと）でしょう。そのよう（よう）な時（とき）、真（ま）っ赤（あか）なイチゴ（いちご）がの（の）ったケーキ（ケーキ）やデザート（デザート）は、子（こ）どもたち（たち）だけ（だけ）ではなく、大（お）人の私（わたし）たち（たち）のココロ（ココロ）とカラダ（カラダ）も和（なご）ませてくれるご褒（ほう）美（び）デザート（デザート）の（の）一つ（ひとつ）と感（かん）じる方（かた）は多（おほ）いではない（ではない）でしょうか。

11月（がつ）末（まつ）ごろ（ごろ）より店頭（てんとう）でもよく見（み）かけ始（は）める莓（いちご）ですが、季（き）語（ご）は初（しゆ）夏（か）だ（だ）とい（い）うこと（こと）ご存（ぞん）知（ち）で（で）した（した）で（で）しょう（しょう）か。露（ろ）地（ぢ）物（ぶつ）しか出（で）回（まわ）らな（な）か（か）った頃（ころ）は5（ご）～6（ろく）月（げつ）に店（みせ）頭（あたま）に並（なら）ぶ（ぶ）のが常（つね）で（で）した（した）。ハウ（ハウ）ス裁（さい）培（ばい）が主（しゆ）流（りゆう）とな（な）った後（あと）、企（き）業（ぎやう）戦（せん）略（りやく）など（など）が絡（から）みク（ク）リスマ（スマ）スケ（ケ）ーキ（キ）のため（ため）に11（じゅういち）月（げつ）から出（しゆっ）荷（か）でき（き）るよう（よう）調（てい）整（せい）して裁（さい）培（ばい）が行（おこな）われ（れ）るよう（よう）にな（な）りました（りました）。そ（そ）して、贈（そう）答（とう）用（よう）とし（し）ての高級（こうきゆう）莓（いちご）が（が）出（で）ま（ま）り、バ（バ）レ（レ）ン（ン）タ（タ）イン（イン）、雛（ひな）祭（まつ）り、新（しん）入（にゅう）学（がく）の（の）時（じ）期（か）へ（へ）と続（つ）いて（いて）い（い）く（く）の（の）です（です）。

「莓（いちご）農（のう）家（か）の繁（はん）忙（ぼう）期（か）は、出（しゆっ）荷（か）やイチゴ（いちご）狩（かり）行（おこな）われ（れ）る冬（ふゆ）から初（しゆ）夏（か）に（に）か（か）けて（て）だ（だ）と思（し）われ（れ）が（が）ち（ち）で（で）す（す）が、12（じゅうに）月（げつ）にイチゴ（いちご）で笑（え）顔（がん）にな（な）る人（ひと）を（を）い（い）っ（っ）ぱ（ぱ）い見（み）る（る）た（た）め（め）には、霽（あ）い（い）盛（さか）り（り）に苗（なえ）を（を）整（ととの）え、ハウ（ハウ）ス（ス）の整（せい）備（び）を（を）し、夏（なつ）は最（もっと）も忙（いそ）しく過（す）ん（ん）で（で）す（す）よ」と、苗（なえ）から自（じ）家（か）裁（さい）培（ばい）を（を）し（し）て（て）い（い）る（る）莓（いちご）農（のう）家（か）さ（さ）ん（ん）に伺（うかが）い（い）ました（ました）。

莓（いちご）の魅（めい）力（りき）は（は）その甘（あま）い香（かほ）りと宝（ほう）石（せき）のよう（よう）な鮮（あざ）やか（か）な赤（あか）色（しき）、そ（そ）して甘（あま）み・酸（さん）味（み）が調（てい）和（わ）した（した）味（あじ）、そ（そ）のま（ま）ま食（しょく）せ（せ）ると（と）ころ（ころ）も魅（めい）力（りき）の（の）一（ひと）つ（つ）な（な）のだ（だ）と思（し）いま（ま）す（す）。そ（そ）の（の）一（ひと）粒（つぶ）一（つぶ）粒（つぶ）に（に）か（か）ける（ける）農（のう）家（か）さ（さ）ん（ん）の（の）思（おも）い（い）を（を）感（かん）じ（じ）な（な）が（が）ら、食（しょく）べ（べ）て（て）い（い）た（た）だ（だ）け（け）に（に）は（は）嬉（うれ）しく思（おも）いま（ま）す（す）。



手（て）塩（しお）に（に）か（か）けて（て）育（そだ）て（て）た（た）莓（いちご）に（に）笑（え）顔（がん）を（を）作（つく）り（り）出（だ）す（す）力（ちから）が（が）あ（あ）る（る）よう（よう）に、今（こ）年（ねん）1（いち）年（ねん）積（つ）み重（かさ）ね（ね）て（て）き（き）た（た）経（けい）験（けん）や学（まな）び、多（おほ）く方（かた）々（々）の西（にし）中（ちゆう）へ（へ）の（の）思（おも）い（い）な（な）ど（ど）が、必（かなら）ず（ず）子（こ）ども（も）た（た）ち（ち）の豊（ゆた）か（か）な（な）力（ちから）と笑（え）顔（がん）の創（そう）出（しゆつ）に（に）つ（つ）な（な）繋（つな）がる（る）こと（こと）を（を）願（ねが）って（て）新（あたら）しい（しい）年（ねん）を（を）迎（むか）え（え）たい（たい）と思（し）いま（ま）す（す）。皆（みな）様（さま）、ど（ど）う（う）ぞ良（よ）い（い）お（お）年（とし）を（を）お（むか）え（え）く（く）だ（だ）さい（さい）。